

プログラム

特別シンポジウム

13:20-16:20

「癌制圧への狼煙 ― 癌ゲノム診療の現在地から、新たな癌病態の全貌へ ―」

共催：株式会社GenMine Labs

座長：山下 継史（北里大学医学部新世紀医療開発センター 先進外科腫瘍学）

海野 倫明（東北大学大学院医学系研究科 外科病態学講座 消化器外科学分野）

特別講演 がんゲノム医療は患者にとってどう役にたつのか？

佐々木 治一郎

北里大学医学部 新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門

SSY-1 がん遺伝子パネル検査の当院における現状とCATデータの利活用

八代 正和

大阪公立大学大学院 医学研究科・癌分子病態制御学

SSY-2 超高感度デジタルPCRを用いた血漿中体細胞変異定量による体内腫瘍量モニタリング

西塚 哲

岩手医科大学医歯薬総合研究所

SSY-3 ApoA2-iバイオマーカーの発見から臨床実装・国際展開：
膵がん高リスク者抽出とサーベイランス戦略

加城 歩、本田 一文

日本医科大学大学院医学研究科 生体機能制御学分野

SSY-4 プロテオゲノミクス解析を用いたがん診断薬開発

植田 幸嗣

がん研究会・がんプレシジョン医療研究センター・分析生化学研究部

SSY-5 乳癌における最近の研究の進歩
―腫瘍微小環境・がん幹細胞・新規バイオマーカーの観点から―

後藤 典子

金沢大学・がん進展制御研究所

SSY-6 膵がん発生早期に起こる腺房萎縮を検出する新規バイオマーカーの開発

小田 竜也

茨城県立中央病院 病院長 / 筑波大学附属病院 消化器外科 特命教授

会長講演

16:30-17:10

座長：中面 哲也 (国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野)

PL 日本分子腫瘍マーカー研究会との邂逅
シングルセル解析・予後統合解析による癌病態の再解釈
山下 継史
北里大学医学部新世紀医療開発センター 先進外科腫瘍学

2025年度今井浩三賞受賞記念講演・表彰式

17:10-17:45

座長：島田 英昭 (東邦大学 名誉教授)

大腸がん早期診断および治療標的となる分子腫瘍マーカーの探索
三森 功士
九州大学病院別府病院・外科

奨励賞表彰式・次回大会長挨拶・閉会式

17:45-17:55

懇親会

18:30-20:00

会場：Room 553 (国立京都国際会館 5F)

座長：佐伯 浩司（群馬大学大学院 総合外科学講座 消化管外科分野）

岩槻 政晃（熊本大学大学院 消化器外科学）

★は奨励賞応募演題です

01-1 アポリポ蛋白A2アイソフォームによる早期膵がん診断と膵切除術後の膵外分泌機能評価

○松下 晃¹⁾、大野 崇¹⁾、川島 万平²⁾、室川 剛廣¹⁾、上田 純志¹⁾、清水 哲也¹⁾、川野 陽一¹⁾、中村 慶春²⁾、松田 明久¹⁾、糸川 典夫³⁾、長谷川 雄太³⁾、加城 歩⁴⁾、本田 一文⁴⁾

1) 日本医科大学 消化器外科、2) 日本医科大学 千葉北総病院 外科、3) 日本医科大学 消化器・肝臓内科、4) 日本医科大学 大学院医学研究科 生体機能制御学分野

01-2 3年間不変の限局性膵萎縮と腫瘍マーカー陰性を呈しApoA2アイソフォームのhyperprocessingパターンが認められたStage 0膵癌の1例

○田中 裕¹⁾、増尾 隆行¹⁾、菊田 和宏¹⁾、濱田 晋¹⁾、滝川 哲也¹⁾、三浦 晋¹⁾、松本 諒太郎¹⁾、佐野 貴紀¹⁾、林 秀大¹⁾、関野 泰幹¹⁾、田中 優一¹⁾、阿部 敏明¹⁾、村上 圭吾²⁾、海野 倫明³⁾、正宗 淳¹⁾

1) 東北大学大学院 消化器病態学分野、2) 東北大学大学院 病態病理学分野、3) 東北大学大学院 消化器外科学分野

01-3 早期膵癌に対する宿主応答型血液mRNA診断システムの有用性—診断精度と臨床的特徴の探索的解析—

○宮澤 正樹、山下 太郎

金沢大学 消化器内科

01-4★ 膵癌におけるCXCR2陽性granulocytic myeloid cellsの同定と新規予後マーカーの探索

○池村 京之介¹⁾、岡本 陸¹⁾、柴木 俊平¹⁾、箕浦 宏之¹⁾、内藤 可奈子¹⁾、渡部 晃子¹⁾、大木 慶子¹⁾、三階 貴史²⁾、隈元 雄介³⁾、比企 直樹⁴⁾、内藤 剛⁵⁾、山下 継史¹⁾

1) 北里大学 医学部附属新世紀医療開発センター 先進外科腫瘍学、2) 北里大学 医学部 乳腺甲状腺外科学、3) 北里大学 医学部 一般肝胆膵・小児外科学、4) 北里大学 医学部 上部消化管外科学、5) 北里大学 医学部 下部消化管外科学

01-5 尿中microRNAシグネチャーによる大腸癌の早期検出

○久松 雄一¹⁾、胡 慶江²⁾、笠木 勇太²⁾、米村 祐輔²⁾、安藤 幸滋¹⁾、杉山 雅彦³⁾、山本 学⁴⁾、堤 智崇⁵⁾、宇都宮 徹⁵⁾、太田 光彦⁶⁾、坂口 善久⁶⁾、沖 英次⁷⁾、吉住 朋晴¹⁾、三森 功士²⁾

1) 九州大学大学院 消化器・総合外科、2) 九州大学病院別府病院 外科、3) 九州がんセンター 消化管外科、4) 福岡市民病院 消化管外科、5) 大分県立病院 消化器外科、6) 九州医療センター 消化管外科、7) 九州大学病院 先端医工学診療部

01-6 大腸癌関連細胞外小胞を標的としたTSPAN10血液診断法の開発

○須磨崎 真¹⁾、植田 幸嗣²⁾、島田 英昭¹⁾、松田 尚久^{1,3)}

1) 東邦大学 臨床腫瘍学講座、2) 公益財団法人がん研究会、がんプレシジョン医療研究センター 分析生化学研究部、3) 東邦大学医学部内科学講座 消化器内科学分野

01-7★ シングルセルPseudobulk解析による大腸癌微小環境におけるSPARCの役割の再定義

○柴木 俊平¹⁾、内藤 可奈子¹⁾、箕浦 宏之¹⁾、池村 京之介¹⁾、岡本 陸¹⁾、大木 慶子¹⁾、渡部 晃子¹⁾、三宅 友海¹⁾、三階 貴史²⁾、隈元 雄介³⁾、佐藤 武郎⁴⁾、内藤 剛⁵⁾、比企 直樹⁶⁾、山下 継史¹⁾

1) 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 先進外科腫瘍学、
2) 北里大学医学部 乳腺・甲状腺外科学、3) 北里大学医学部 一般・小児・肝胆膵外科学、
4) 北里大学医学部附属医学教育研究開発センター医療技術教育研究部門、5) 北里大学医学部 下部消化管外科学、
6) 北里大学医学部 上部消化管外科学

01-8 大腸癌間質におけるC1S発現癌関連線維芽細胞の転写学的多様性と腫瘍微小環境制御の検討

○岡本 陸¹⁾、柴木 俊平¹⁾、内藤 可奈子¹⁾、箕浦 宏之¹⁾、池村 京之介¹⁾、大木 慶子¹⁾、渡部 晃子¹⁾、比企 直樹²⁾、山下 継史¹⁾

1) 北里大学 医学部 新世紀医療開発センター 先進外科腫瘍学、2) 北里大学 医学部 上部消化管外科学

一般演題2「腫瘍マーカー往年の課題～胃癌と肝癌」

10:15-11:20

座長：鈴木 拓 (札幌医科大学医学部 分子生物学講座)

山下 太郎 (金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器内科学)

★は奨励賞応募演題です

02-1 胃発がん過程におけるCpGアイランド高メチル化とCpG poor領域の低メチル化の解析

○鈴木 拓¹⁾、新沼 猛¹⁾、山本 英一郎¹⁾、須藤 豪太¹⁾、石黒 一也¹⁾、北嶋 洋志¹⁾、仲瀬 裕志²⁾

1) 札幌医科大学 医学部 生化学講座分子生物学講座、2) 札幌医科大学 医学部 内科学講座消化器内科学分野

02-2★ 胃癌におけるTGF-β2発現の意義

○今西 大樹^{1,2)}、八代 正和^{1,2)}、古川 雪奈¹⁾、内山 航希¹⁾、西窪 日菜乃¹⁾、石舘 武三^{1,2)}、馬 東恒¹⁾、佐野 智弥^{1,2)}、範 燦鋒¹⁾、山本 百合恵¹⁾、前田 清²⁾

1) 大阪公立大学大学院 医学研究科 癌分子病態制御学、2) 大阪公立大学大学院 医学研究科 消化器外科

02-3★ FGGはICAM1/β-catenin axisにより胃癌の悪性度を促進する

○伊東 由夏¹⁾、田中 実憂¹⁾、須藤 愛莉咲²⁾、松井 崇²⁾、小寺 義男²⁾、高橋 博之¹⁾、松本 俊英¹⁾

1) 北里大学 医療衛生学部 病理学、2) 北里大学 理学部 生命物理学

02-4 シングルセルRNA 解析を用いたスキルス胃癌の発現細胞と腫瘍微小環境解析

○箕浦 宏之¹⁾、柴木 俊平¹⁾、内藤 可奈子¹⁾、岡本 陸¹⁾、大木 慶子¹⁾、奥野 晃太²⁾、比企 直樹²⁾、山下 継史¹⁾

1) 北里大学医学部 新世紀医療開発センター 横断的医療領域開発部門 先進外科腫瘍学、
2) 北里大学医学部 上部消化管外科学

02-5 腫瘍関連自己抗体による肝疾患診断モデルの開発

○野島 陽水¹⁾、島田 英昭²⁾

1) 奈良県立医科大学 医学部 医学科 数理AI医学講座、2) JCHO船橋中央病院

02-6★ Atezolizumab+Bevacizumab治療肝細胞癌における治療前サイトカイン・臨床因子を用いた奏効予測バイオマーカーの探索

○竹内 勇太、丹尾 幸樹、岩田 笙子、高山 秀雄、桃井 午左衛門、河上 裕太郎、杉山 紘、千葉 智義、長井 一樹、杉本 宰甫、山下 太郎

金沢大学 医学部 消化器内科

02-7 ラットの肝発がんイニシエーション：前がん細胞誘発のトリック

○佐藤 公彦

秋田看護福祉大学 医療福祉学科

02-8 TMB-low肝細胞癌における自己腫瘍反応性CD8+ T細胞のシングルセル解析による肝細胞癌の免疫療法感受性を規定する生物学的基盤の解明と新規治療標的の探索

○鈴木 利宙¹⁾、大貫 和信¹⁾、塚本 信夫¹⁾、下村 真菜美¹⁾、笹原 有紀子³⁾、小嶋 基寛^{1,5)}、鈴木 稜⁴⁾、関 真秀⁴⁾、後藤田 直人²⁾、中面 哲也¹⁾

1) 国立がん研究センター 先端医療開発センター 免疫療法開発分野、2) 国立がん研究センター東病院 肝胆膵外科、3) 国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科、4) 東京大学 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻、5) 京都府立医科大学大学院 医学系研究科 臨床病理学

一般演題3「腫瘍マーカー癌ごとの取り組み」

11:20-12:10

座長：増田 隆明 (高知大学外科学講座 乳腺・内分泌外科)

馬場 祥史 (東京大学 消化管外科)

★は奨励賞応募演題です

03-1★ がんゲノムプロファイリング88,688例のC-CATデータベースに基づくNTRK融合遺伝子の検討

○西窪 日菜乃、古川 幸奈、内山 航希、高 洪東、石舘 武三、馬 東恒、佐野 智弥、範 燦鋒、今西 大樹、山本 百合恵、八代 正和

大阪公立大学大学院 医学研究科 癌分子病態制御学

03-2★ 脳脊髄液cell-free DNAを用いたMYD88 L265P変異解析による原発性中枢神経系リンパ腫の診断・病勢評価・治療モニタリング

○濱田 源実^{1,2)}、水戸部 正樹³⁾、岡田 正康⁴⁾、渡邊 潤⁴⁾、塚本 佳広⁴⁾、大石 誠⁴⁾、安永 正浩¹⁾、棗田 学^{2,4)}

1) 国立がん研究センター 先端医療開発センター 新薬開発分野、2) 新潟大学 脳研究所 腫瘍病態学、3) 新潟大学大学院 医歯保健学研究科 血液・内分泌・代謝内科、4) 新潟大学 脳研究所 脳神経外科

03-3★ 術前治療後食道扁平上皮癌の残存癌細胞におけるRAD51発現の予後予測マーカーとしての意義

○舘野 航平^{1,2)}、細井 信宏¹⁾、横堀 武彦³⁾、調 憲¹⁾、佐伯 浩司¹⁾、柴田 淳史²⁾

1) 群馬大学大学院医学系研究科 総合外科学講座、2) 慶應義塾大学 薬学部 分子腫瘍薬学講座、3) 群馬大学 未来先端研究機構 遺伝子治療学研究部門

O3-4★ 卵巣明細胞癌におけるSET発現と臨床病理学的因子との相関性

○丘 沙織¹⁾、奥野 紫織¹⁾、佐久間 ほのか¹⁾、宮川 愛生¹⁾、加藤 一喜²⁾、高橋 博之¹⁾、松本 俊英¹⁾

1) 北里大学医療衛生学部病理学、2) 北里大学医学部婦人科学

O3-5 ミトコンドリア内1炭素代謝は乳癌の腫瘍形成と肺転移を促進する

○本宮 綱記¹⁾、Wang Yuming¹⁾、西村 建徳¹⁾、楠木 啓主¹⁾、大黒 多希子²⁾、八尾 良司³⁾、香城 諭⁴⁾、渡会 浩志⁴⁾、曾我 朋義⁵⁾、後藤 典子^{1,6)}

1) 金沢大学がん進展制御研究所 分子病態研究分野、2) 金沢大学 疾患モデル統合研究センター、
3) がん研究会がん研究所 細胞生物学部、4) 金沢大学医薬保健研究域医学系 幹細胞免疫制御学分野、
5) 慶應義塾大学 先端生命化学研究所、6) 金沢大学環境ストレス研究センター

O3-6★ Triple-negative乳癌におけるCDO1発現低下後の悪性細胞状態とPAI1/LINC01605プログラムの解析

○内藤 可奈子¹⁾、柴木 俊平¹⁾、箕浦 宏之¹⁾、池村 京之介¹⁾、岡本 陸¹⁾、大木 慶子¹⁾、渡部 晃子¹⁾、小澤 結花²⁾、海瀬 理可²⁾、時任 崇聡²⁾、菊池 真理子²⁾、三階 貴史²⁾、比企 直樹³⁾、山下 継史⁴⁾

1) 北里大学大学院 医療系研究科、2) 北里大学 医学部 乳腺・甲状腺外科学、3) 北里大学 医学部 上部消化管外科学、
4) 北里大学 新世紀医療開発センター